

# 第22回HLA-QCワークショップ<sup>o</sup>：抗体検査の評価報告

日本組織適合性学会 認定制度委員会 QCワークショップ<sup>o</sup>部会

(評価の対象：抗体検出，抗体特異性の結果)

## 1、抗体検出評価 (評価点：100点) ※

### ①使用検査法

No.	Lab.ID	LCT	ICFA	MPHA	Flow PRA	LAB Screen	WAK Flow	LIFECOD ES	ダイレクトクロス	仮想クロス
H3076	■■■■■					○				○

### ②抗体検出評価

No.	Lab.ID	抗体検出評価			
		採点 (a)	評価対象抗原数 (b)	評価点 (a/b)*100	評価
H3076	■■■■■	6	6	100.0	A

#### ○抗体検出評価のコメント

コメント	
------	--

## 2、抗体特異性評価 (評価点：100点) ※

No.	Lab.ID	抗体特異性採点								評価点	評価
		(検体番号の下段が各検体の評価基準点(a)、その下段が報告結果から算出した点数(b))									
		Class I				Class II					
		SH3001	SH3002	SH3003	SH3004	SH3001	SH3002	SH3003	SH3004		
		0	42	43	40	0	22	20	23		
H3076	■■■■■	-	42.0	42.0	39.0	-	22.0	20.0	21.0	97.7	A

※評価点の算出：各検体の評価基準点に対する点数の比率 (b/a) を平均した数値

#### ○抗体特異性評価のコメント

コメント	
------	--

## 3、提出状況及び記入方法の不備など (コメントのみ)

No.	Lab.ID	コメント
H3076	■■■■■	2018/5/26

#### ○評価のランク

評価点	評価	評価内容
80-100	A	良好
40-80>	B	要確認
0-40>	C	要改善

#### ※ 評価対象外

抗体QCでは、スクリーニング試薬で抗体の有無を決定し、陽性であれば同定検査を実施するという基本検査フローを推奨してきました。  
**SH3001**は、HLA以外の微弱なクロス反応の可能性があり、選択するスクリーニング試薬によって検査の流れが二分する事態が認められました。よって、妥当な評価が困難と判断し、評価対象外としました。

# 第22回QCワークショップ 参加申込シート

日本組織適合性学会 認定制度委員会QCWS部会

施設番号  
(受付番号)

H3076

DNA-QC Lab. No.	抗体QC Lab. No.
■	■

施設名	所属部署
国立循環器病研究センター	臨床検査部 輸血管理室

住 所
〒 565-8565 大阪府吹田市藤白台5-7-1

代表者氏名
■

⑥E-mail	⑦電 話
■	06-6833-5012 (内線番号) 2234

⑧参加QC					
a. DNA-QC	b. DNA-QC (SSP)	c. 抗体QC	d. クロスマッチ		e. 日本移植学会連 携クロスマッチ
			ダイレクト	仮想	
<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

⑨参加部門				
a. 輸血部門	b. 臓器移植部門	c. 造血幹移植部門	d. その他	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			

同意書	施設情報提供	施設ID連結
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>